

LED点滅のプログラミング

① 順次処理

プログラムが上から下に、順に行われる処理を「**順次処理**」という。

```
ddrB = 255      入出力設定 (全て入力)  
portB = 0,300   ポートB (全消灯)  
PortB = 255,300 ポートB (全点灯)  
End            プログラムの終わり
```

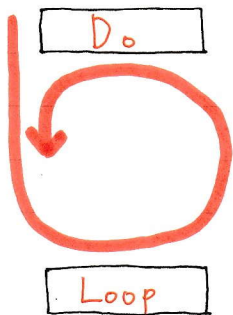
結果
一瞬、全ての
LEDが点灯
する

② くり返し処理

プログラムがくり返し行われる処理で、ずっとくり返すのを「**無限くり返し**」といいます。

一方、決められた回数をくり返すのを「**有限くり返し**」といいます。

(1) 無限くり返し



無限くり返しでは、Do から Loop の間のプログラムを、何度もくり返します。

```
ddrB = 255  
Do  
    portB = 1,300  
    portB = 2,300  
Loop  
End
```

プログラムの中で、命令を数文字下げて書くことを「**字下げ**」といいます。そうすることによって、プログラムの構造がわかりやすくなる。

プログラムの実行を中止したいときは、プログラムの中に **Exit Do** という命令を入れる